

ひます。立てから見ても横から見てもあゝ云つた風の下女らしくてよいと思ひました。只三幕目を残したのでG君の活躍するのを見なかつたのは残念でした。O君のクラーゼンはなりだけ見ましたがこれも思ひの外でした。

シユマールベルクの時のトンチンカンの對話。「お前に少し聞きたい事があるがね」と云ふ六敷い所などしつくりと合つたし幕切の天花紛の工合など素的でした。あの劇ばかりは一日中で一番見てがありました。また素人ばなれがして居りました。これは御世辭ではありませぬ。皆の定評です。

何しろ此度の劇で我々がやるには暗いものより明るいものの方がよさそうに考へました。

兎に角デッサンの合間にやつたものとして望外の成功でしょうくだらない事を長々と失禮。

諸君によるしく、寫眞が出来たら是非ね。

S 様

O より

鯨

テ ッ タ ロ

先年僕は中國山脉に深く分け入つたことがあつた。車の通ふやうな道もなく、彼方此方に賤の藁屋があるのみで、實に淋しい處であつた。無論宿屋などはないので、その邊でかなりいいといふ百姓の家に泊つた。そしてその家の襖にこんな畫が描いて

あつた——重箱のやうな、そして上面を黒く塗つたものが、子供が樂書にかいたやうな波の上に乗せて、そして向ふ方には、帆船らしいものが二三浮んで居た。何だかどうして了らなかつたが、やつと思ひ付いて見ると、驚いたことには、これが此邊で信じて居る生きた鯨であつた。

僕等の畫にも、一段高い人の眼から見ると、この鯨のやうなことがありはせんだらうか。

### 水貼ブロックに就て

大阪富岡生

前々號に水貼ブロックの事が出て居たが小生の經驗を書いて見る。

○ 紙は下のより順に少しづゝ大きい方がよい。同じだと紙と板との間が工合が悪い尤も三枚位ならかまわぬ。

○ 貼る時紙と板との間に強い糸を入れて貼り其の端を少し出して置くときめる時に小力を要せず外の紙まではがれる事がない。但し小生は摸造紙を用ひる故日本紙の強いのではうまく行かぬかも知れぬ。

○ 下から番號を紙の端に記して置くとあと何枚残つて居ると云ふ事が知れて便利である。